

中央地区広報

虹

五月号

第72号

担当者

柚木百花

晴海総合高校3年

総会お疲れさまでした！都合宿は四日間、本当に演劇漬けです。ご飯も美味しいです。楽しいので是非ご参加ください！

☆春フェス&ステーション無事終了！

春フェス(春季発表会)が四月十九日に都立向丘高校で行われました。新しい世代の幕開けです！次回の発表の場は六月二一日に行われる夏フェス(夏季発表会)です。これからの中央地区にも乞うご期待ください。また、ステーションが五月十日に駒込高校で行われました。今までにはないチームもあり、私自身とても楽しかったです。沢山のご参加、誠にありがとうございました。なお、忘れ物に関しては【せんたりんく】<http://centerlink.chu.jp/>まで。

☆幕が上がる効果？

新入部員の皆様、改めまして、はじめましてです！ようこそ演劇部へ！
今年映画・舞台『幕が上がる』効果で、新入部員が沢山入ってくれた学校が多かったのではないのでしょうか。十名を超えたという声もちらほら…。嬉しい限りですね！どんどん高校演劇を盛り上げていきましょう！

☆劇団紹介『ちよびすけ』

今回は、次回公演、vol.2【腹の虫】を控えている高校生プロデューサー&パフォーマンユニット『ちよびすけ』に、特別にインタビューさせていただきました！

Q. 『ちよびすけ』の紹介をお願いします。

A. 『ちよびすけ』メンバーの麻布高校3年、二宮陽二郎です。高校生プロデューサー&パフォーマンユニットとして銘打って企画をはじめ、1度目のユニット公演型のショーケース公演を終え、今回は2度目。本公演です。どんなことも2度目を成功させるのは難しいので、緊張とワクワクが入り混じってます。しかも今回は作・演出二宮陽二郎の一本勝負。とは言っても、高3なので、もう高校生最後の催しになるかもしれません。これがラストチャンス、次世代に繋げることはできるのでしょうか。

Q. あらすじや見どころを教えてください。

A. 9人の男女の腹の虫がおさまらない話です。1人の会社員、タナカが迷い込んだのは、すこしだけ何かが崩壊している、ひとつの共同体。そこには8人の男女が過ごしていました。彼らは外出したことがありませんでした。様々なキャラクターが織りなす人間模様と、そこで起きた「虫酸」の死をめぐる、ミステリアスエンターテイメントです。腹の虫が鳴った時、衝撃のラストが明らかになります。

Q. 最後に一言！

A. ぼくたち『ちよびすけ』は自分たちでHPをつくり、Twitterアカウントを動かし、公演を企画し、情報を拡散し、フライヤー制作に稽古に小屋入りに本番に、すべて自分たちで行っています。実際に劇場を借りて、チケット料金に値するものを責任を持ってつくっています。是非観に来てください。高校生だってここまでやれるんだ、と思ってくれたら幸いだし、それがぼくたちの一番の目標です。『ちよびすけ』で検索！

ちよびすけ vol.2

腹の虫

【日時】 6月27日 開場 18:00 開演 18:30

6月28日 開場 13:30 開演 14:00

開場 18:00 開演 18:30

(受付開始は開演の40分前です。当日券、状況に応じてあり。当日券のお客様は一列になってお待ちください。整理番号を配布いたしません。定員超過につき入場をお断りさせて頂く場合がございます)

【場所】 **spaceEDGE**

【チケット代】 おひとりさま1000円

編集後記

『虹5月号』を担当させていただいた晴海総合高校3年杣木百花です。桜も散り、引退、新入部員入部、人生最後の体育祭…と、どんどん古い(笑)を感じております。

最近、高校生がダンスを踊ったり大きい声を出している姿を見るだけで、涙が出てしまいます。本当に古い(笑)を感じております。そして、毎度毎度自分もまだまだ頑張らないとな、と思わせてもらっています。新しい世代もそうでない世代も五月病に負けず、頑張っていきましよう！今月もありがとうございます。